

2 業 務 実 績

2.1 業務実績の概要

一般財団法人 茨城県建設技術管理センターは、昭和54年設立以来、公共工事等に使用される建設資材の品質試験・調査研究事業・研修事業を実施しております。

また、技術部は、平成17年度に ISO/IEC17025 試験所認定を取得しています。

平成28年度の受託試験件数は 78,087 件で、このうち大きな比重を占めるのがアスファルト混合物の抽出・密度試験(32.6%)とコンクリート圧縮強度試験(47.6%)で、全体の8割を占めています。

本報告は、平成28年度の建設資材品質試験の受託実績と品質傾向等をまとめたものです。

 JAB 	試験所 認定証	認定番号 RTL01700
	機 関 名 称 : 一般財団法人 茨城県建設技術管理センター 技術部	
	所 在 地 : 茨城県水戸市青柳町字八反田 4195 番地	
	貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。	
	適 用 基 準 : JIS Q 17025:2005 (ISO/IEC 17025:2005)	
	認 定 範 囲 : 機械・物理試験 (附属書による。)	
	事 業 所 : 附属書による。	
	有 効 期 限 : 2021年5月31日	
	この認定は貴機関が認定範囲において ISO/IEC 17025:2005 の技術的能力要求事項およびマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです。 [ISO/IEC 17025:2005 のマネジメントシステム要求事項は ISO 9001:2008 の原則を満たし、その関連する要求事項に沿ったものです。]	
	第3回更新日 2017年3月31日	初回認定日 2005年5月18日
	公益財団法人 日本適合性認定協会	
	理事長 	試験所認定委員会 委員長 
	飯塚悦功	小田哲治
	管理番号 : RTL01700-20170331	

2.2 受託試験業務

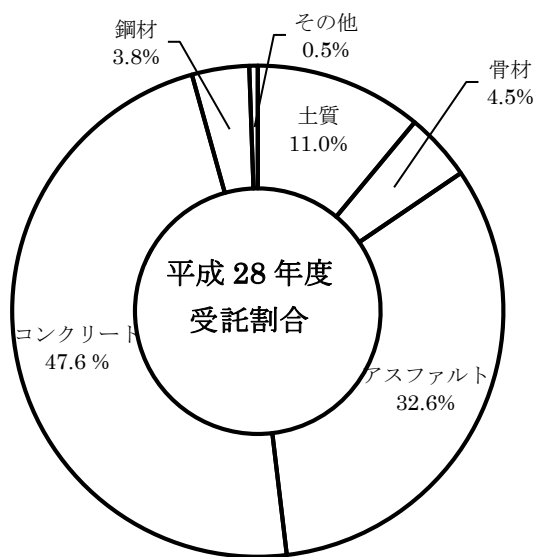
(1) 年度別試験件数実績

平成 28 年度の受託試験件数は、78,087 件であった。

過去 5 年間の年度別試験件数実績の推移を、以下の表及び図に示す。

年度別試験件数の推移

種 別	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28
土 質	6,970	6,430	7,069	6,357	8,611
骨 材	3,589	3,739	3,746	3,623	3,487
アスファルト	39,376	45,516	31,514	26,709	25,473
コンクリート	41,220	34,299	35,870	32,364	37,141
鋼 材	3,936	3,172	3,325	3,345	2,941
そ の 他	670	542	482	616	434
計	95,761	93,698	82,006	73,014	78,087
対 24 年度比 %	—	98	86	76	82

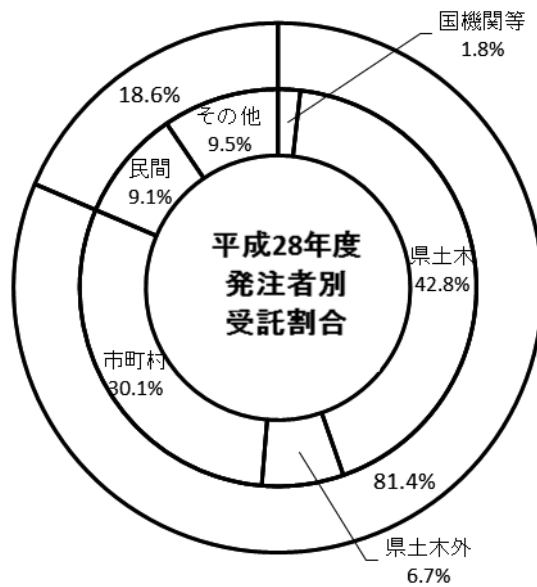


(2) 発注者別受託割合

平成28年度に受託した発注者別の受託割合を以下表及び図に示す。

発注者別	受託件数(件)	割合(%)	
国機関等	348	1.8	81.4
県(土木部)	8,216	42.8	
県(土木部以外)	1,278	6.7	
市町村	5,770	30.1	18.6
民間	1,743	9.1	
その他	1,821	9.5	
合計	19,176	100.0	100.0

*その他・・・県指定工場の品質管理試験等



(3) ISO17025 試験所認定

技術部は、平成17年度より、試験所の技術能力が高く、試験報告書の正当性を保証する制度である ISO/IEC17025 試験所認定を取得し、公平・公正な試験機関として品質システムの維持に努めています。

機関名称 : (一財)茨城県建設技術管理センター技術部
認定機関 : (公財)日本適合性認定協会
初回認定 : 平成17年5月18日
第3回更新審査 : 平成29年2月15日～16日

『 試験所認定取得項目 』

1) 金属材料 (初回認定：平成17年5月18日)

JIS G 3112 鉄筋コンクリート用棒鋼引張試験

JIS Z 3120 鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手の引張試験

2) コンクリート (初回認定：平成19年4月17日)

JIS A 1106 コンクリートの曲げ試験

JIS A 1108 コンクリートの圧縮強度試験

3) コンクリート用骨材 (初回認定：平成20年3月14日)

JIS A 1102 骨材のふるい分け試験

JIS A 1103 骨材の微粒分量試験

JIS A 1121 ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

コンクリート用骨材 (初回認定：平成21年3月26日)

JIS A 1104 骨材の単位容積質量及び実積率試験

JIS A 1105 細骨材の有機不純物試験

JIS A 1109 細骨材の密度及び吸水率試験

JIS A 1110 粗骨材の密度及び吸水率試験

JIS A 1122 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験

JIS A 1137 骨材中に含まれる粘土塊量の試験

JIS A 1145 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

JIS A 1146 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

JIS A 5002 構造用軽量コンクリート骨材 5.5 塩化物

JIS A 5005 コンクリート用砕石及び砕砂 5.8 粒形判定実積率試験

・ IS017025 自己適合宣言項目

1) 練り混ぜに用いる水（平成21年3月26日）

JIS A 5308 レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水 付属書C

2) コンクリートの乾燥収縮（平成24年10月25日）

JIS A 1129-3 モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法—第3部：ダイヤルゲージ法

注： 「IS017025 自己適合宣言」とは、認定機関の審査によらず、自らが該当する試験項目に関する IS017025 の適合性を評価し、適合を宣言することをいう。

(4) 調査受託業務

1) 建設資材指定工場調査業務

茨城県土木部の工場指定基準により指定された砕石、再生砕石、生コンクリート、アスファルト合材、コンクリート製品の工場について、指定基準に基づく立入調査を実施し管理状況を評価した。立入工場数は109工場である。

	砕石	再生砕石	生コンクリート	アスファルト合材	コンクリート製品	計
立入工場数	21	38	12	27	11	109
調査表提出工場数	0	0	34	0	19	53
休止及び生産中止工場数	2	2	0	1	0	5
合計	23	40	46	28	30	167

109工場中、管理の改善が必要な工場が4工場あり、是正を求めた結果、改善された。この4工場を除く105工場は、適切に管理されていると判断した。

(5) 調査研究業務

1) アスファルト再生骨材の性状調査－圧裂試験

アスファルト再生骨材に含まれる旧アスファルトの劣化程度を評価する針入度は、繰り返し再生されたアスファルトや改質系混合物の使用増加などの理由により、低下傾向にあることから、新たな評価方法として圧裂試験が「舗装再生便覧」に追加されたことをうけ、当センターでは、茨城県土木部指定工場のアスファルト再生骨材を用い、圧裂試験による性状調査を実施した。

2) 再生改質アスファルト混合物の性状調査

舗装発生材のリサイクルを更に促進するため、茨城県では平成25年度より再生改質アスファルト混合物の基準が定められ使用が開始された。道路舗装における経年変化の特性を把握するため、茨城県内15路線を対象とし、供用後の路面性状調査（平坦性、わだち掘れ量、ひび割れ率等）を実施し、舗装耐久性等を検証した。

(6) 建設技術試験研究連絡協議会（建試協）の会員活動

- ・建試協関東ブロック会議（平成 28 年 9 月 16 日 栃木県庁）

会員 12 機関と国交省関東技術事務所が出席し、各建設技術センター（6 機関）の業務報告や各機関の提案議題に関する説明と回答を行った。

- ・建試協平成 28 年総会及び会員発表会（平成 29 年 2 月 2 日 都議会議事堂 1F 都民ホール）

全 72 機関中、54 機関 74 名が参加した。総会では、幹事会や各ブロックの活動状況やアンケートの集計結果が報告された。また、会員発表会では、「小笠原支庁における 100%再生アスファルト混合物の検討」、「若戸大橋（建設から現在）」の 2 題が発表された。